

東 原 中 学 校

探究する力と読書の楽しさを育む学校図書館

今の学校図書館

本校は教育目標に、自他の生命を尊び、生きる力を身に付けた生徒の育成を目指して“自主・感性・共生”を掲げている。これに基づき学校図書館では、読書の推進や各教科の学習援助に力を注ぎ、豊富な資料・情報の提示及び情報活用スキル習得への支援を行い、生徒の学ぶ意欲を深化させ、生活全般に活用する態度を養うことに重点を置いている。

学校図書館の運営

- ・学校図書館教育全体計画、運営計画に基づき、司書教諭、学校司書が中心となって運営している。
- ・読書センター、学習センター、情報センターとして活用するための蔵書構築を考え選書を行っている。
- ・「図書館だより」を発行し、図書館活動や図書情報を発信している。学校HPの「学校図書館」内に「図書館だより」と図書委員会発行の「図書委員会だより」を掲載して情報発信をしている。

1年間の主な活動

- ・図書館オリエンテーションの全校実施
(今年度は教職員向けにも職員会議内で実施)
- ・長期休業中の特別開館、貸出し
- ・生徒ボランティアによる公共図書館(阿佐谷)でのおはなし会「聞かせや本舗」の開催(今年度は阿佐谷図書館の都合により夏休み中の1回のみ実施)
- ・読書月間の実施(期間中、朝読書の実施)
- ・前・後期図書委員会でおすすめ本のPOPを作成、図書館内に展示し、本への興味を促す。(前期:阿佐谷図書館より講師を招き作り後期は司書が指導)
- ・生徒の読書推進や図書館来館を目的として、学期に一度図書委員会と共同でイベントを実施(1学期:図書館キャラクター公募 2学期:読書月間にミニ図書館開館 3学期:図書子からの挑戦状)
- ・給食と図書館のコラボ
- ・3年生家庭科で作った絵本、中央図書館にて展示
- ・学習発表会での展示(図書委員作成のPOP)
- ・年間を通じて季節の展示

特色ある取組

- 生徒ボランティアによる阿佐谷図書館でのおはなし会「聞かせや本舗」の活動
・7月(夏休み中)に実施



全校より公募したボランティアの生徒が参加。学校司書の指導のもと、絵本選び、読み聞かせ練習、手遊び練習、来場者へのお土産を手作りで準備した。仕上げに校内での公開リハールをして阿佐谷図書館での本番に臨んだ。

○活発な委員会活動

- ・読書月間

(11月2日～12月1日)

ミニ図書館の開館(2学期)

読書推進を目的として、期間中2回、昼休みに各学年の学習室

で図書委員選書の本を貸出すミニ図書館を開館。図書委員が声掛けをして多くの本が貸し出された。

- ・図書子からの挑戦状！(3学期)
出席番号ごとに用意された図書子からの謎解きに正解してクラスのシールを集めよう！

図書委員が知力を結集して謎解きを作成。学校一番はどのクラスか？



○中学生がつくった絵本

- ・中央図書館(1月19日～31日)
3年生が家庭科で作った絵本を阿佐谷中・東原中合同で展示

これからの学校図書館

- ・生徒が読書に親しむ環境を整えるとともに、読書の習慣化を促す(居心地の良い図書館づくり)
- ・読書活動推進月間のアピールなど、図書委員会の活動をさらに活発にする
- ・教育活動全般においての図書館利用を促し、探究学習を深めるために、校内での体系的な組織作り(学校図書館運営委員会の設置)を実現したい
- ・小中連携の一役を担う学校図書館の交流活動